

平成 29 年 11 月
高 松 国 税 局

平成 29 年度「税に関する高校生の作文」入賞者決まる

国税庁では、租税教育を充実させるための施策の一環として、毎年、全国の高校生から「税に関する高校生の作文」を募集している。

本年度、高松国税局管内では、79 校から 10,165 編の応募があった（全国では、1,750 校から 218,208 編の応募）。

審査の結果、高松国税局管内では、国税庁長官賞が 1 編（全国では 12 編）、高松国税局長賞が 5 編選ばれた。

入賞者は別紙のとおりである。

「税に関する高校生の作文」入賞者

(敬称略)

【国税庁長官賞】[\(作品はこちら\)](#)

○「税はみんなの貯金箱」

香川県立三木高等学校 1 年

たてやま あつ き
立山 温貴

【高松国税局長賞】

○「高校生として考える税」

高知県立高知北高等学校昼間部 2 年

はらだ りょく
原田 緑

○「夢と命をつなぐ、税のバトン」

大手前丸亀高等学校 2 年

かがわ さくら
香川 さくら

○「守られる生命」

徳島県立川島高等学校 1 年

つかもと あやめ
塚本 あやめ

○「税」

徳島県立城南高等学校 1 年

あずま ゆう か
東 優花

○「助け合いの輪」

愛媛県立今治西高等学校 1 年

おけたに りんたろう
桶谷 倫太郎